

速報

Spirent Avalanche NEXT 「the Best of Interop 2014 Award」を受賞

アプリケーション負荷試験を従来の IT 分野にも利用可能にしたことが評価

カリフォルニア州サニーベール、2014 年 4 月 7 日

ネットワーク、ネットワーク・機器・サービスの各分野における先進企業である Spirent Communications 社は本日、パフォーマンス分野で同社の Avalanche NEXT が「the Best of Interop 2014 Award」を受賞したと発表した。審査員によると、Avalanche NEXT が従来の IT 分野でもアプリケーション性能試験を可能にしたことがその受賞理由である。

「負荷性能試験は、試験設備の構築とその確認、試験の策定、試験結果の解釈に多様なノウハウを必要とされるために、歴史的には複雑でコストのかかるものであった。」と Current Analysis 社の首席アナリストで Best of Interop の審査員である Mike Fratto 氏が語る。

一方、Packet Pushers Interactive 社の創立者で同じく Best of Interop 審査員の Ethan Banks 氏は、「Avalanche NEXT は簡単で、柔軟性があり、操作するうえでも推測が容易であり、普通の企業でも複雑な試験に手が届くようにした。」と付け加える。

Avalanche NEXT は認証されたトラフィックと攻撃トラフィックを生成し、今日のアプリケーション・アウェアなネットワークインフラのパフォーマンス、拡張性、セキュリティを正確に試験する。即ち、現実のトラフィック状況を最も良く疑似する実際のシナリオに基づき、負荷試験、機能試験、セキュリティ試験用のアプリケーションを生成する。また直感的な GUI により、ユーザはパケットキャプチャに基づいてプロトコルのタイミングを変えたり、プロトコルを混在させるなどして、簡単かつ素早くカスタム試験を構築できる。

「Best of Interop という評価の高い認知が得られて大変うれしく思う。」と Spirent 社ネットワーク&アプリケーショングループのマーケティング担当 VP、Angus Robertson は語る。「負荷試験は伝統的に複雑でコストのかかるものであった。Avalanche NEXT にはパフォーマンスとセキュリティの両試験がパッケージになったプロファイルが付いており、簡単なプラットフォームとしてこうした障害を取り除いている。試験の作成と実行に特別なノウハウも必要ないし費用対効果も高い。」

“The Best of Interop Awards”は特定の分野で大きな技術的進展を成し遂げた出展社を認定するもの。各分野の受賞は、審査員チームがその分野で技術的に最も大きなインパクトを与え、ビジネスの発展に役立つと判断した製品であることを表している。

パフォーマンス分野で Avalanche NEXT が the Best of Interop を受賞した理由について、審査員の評価をもっと知りたい方はこちらへ：http://www.spirent.com/Blogs/Security/2014/April/BestOfInterop_2014_winners

Avalanche NEXT についてはこちらへ：<http://www.toyo.co.jp/spirent/avalanchenext/>

または

<http://www.spirent.com/go/AvalancheNEXT1>

Spirent Communications plc (スパイレントコミュニケーションズ社について)

Spirent Communications plc. (ロンドン証券取引所コード: SPT) は試験測定分野におけるグローバルリーダーであり、データセンター、クラウドコンピューティング、仮想化環境、高速 Ethernet ネットワークサービス、3G/4G 無線ネットワークおよび無線ネットワーク機器、ネットワークとアプリケーションセキュリティ、測位技術など広範な試験ソリューションポートフォリオを提供する。

詳細はこちら：http://www.spirent.com/about-us/News_Room/About_Spirent_Communications_plc.aspx

本件のお問い合わせ先:

株式会社東陽テクニカ

情報通信システム営業部

〒103-8284 東京都中央区八重洲 1-1-6

電話: 03-3245-1250 (部門直通)